

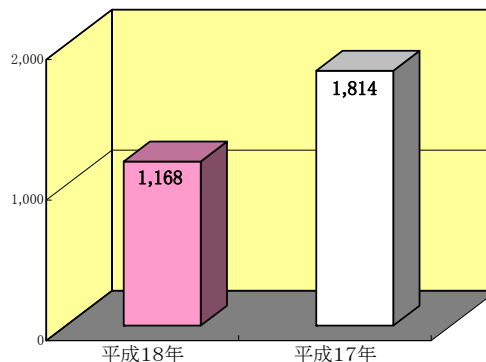
忍 込 み 編

< 忍込みの現状（平成18年中） > ※ 数値は確定値ではありません。

※ 「忍込み」とは、夜間、家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を窃取するものをいいます。

○ 大阪府下の忍込みの認知件数

	大阪府下	
	大阪市内	市 外
平成18年	1,168 件	851 件
平成17年	1,814 件	1,237 件
増 減	-646 件	-386 件
増 減 率	-35.6%	-31.2%

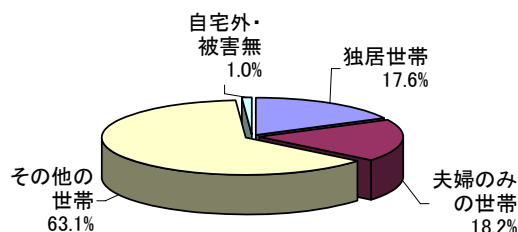


○ 世帯別認知状況

平成18年中に認知した忍込み事件を見ると、被害者世帯別の状況は、「独居世帯」と「夫婦のみ」の世帯がそれぞれ2割弱、残り大部分を「その他の世帯」が占めています。

※ 「その他の世帯」とは、「独居世帯」・「夫婦のみの世帯」以外の世帯をいいます。

※ 「自宅外」とは、被害者が所有しているが、日常起居していない場所（別荘等）での被害を指します。



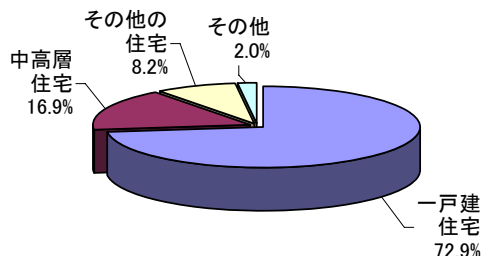
○ 発生場所別認知状況

発生場所別では、「一戸建住宅」の被害が72.9%と大部分を占めています。

※ 「一戸建住宅」とは、専ら居住の用に供されている住宅で、一つの建物が一つの住宅であるものをいいます。

※ 「中高層(4階建以上)住宅」とは、1棟の中に3戸以上の住宅があり、廊下、階段及び外部への出入り口を共同で使用している住宅であって、4階建以上の鉄骨造り又は鉄骨・鉄筋コンクリート造りのものをいいます。

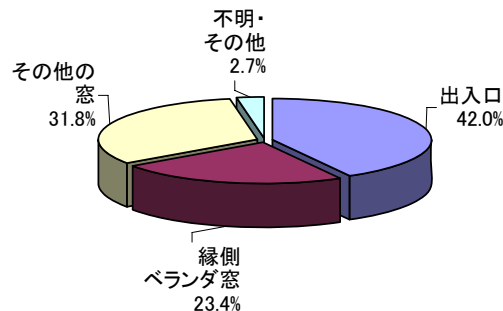
※ 「その他の住宅」とは、一戸建住宅及び中高層(4階建以上)住宅以外の住宅をいいます。例えば、3階建以下の共同住宅や、二つ以上の住宅を一棟に建て連ね各住宅が壁を共用している、いわゆる長屋建て住宅等をいいます。



○ 侵入口別認知状況

侵入口別では、「出入口」からが42.0%と最も多くなっていますが、「縁側ベランダ窓」と「その他の窓」を合わせると55.2%となり、窓からの侵入が多いことが分かります。

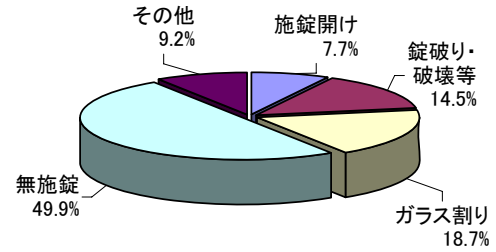
※ 出入口は、「表出入口」、「非常口」、「その他の出入口」の合計を、その他の窓は、「居室窓」、「その他・窓」の合計を示します。



○ 侵入手段別認知状況

侵入手段別では、全体の約半数が「無施錠」となっており、深夜・就寝時に施錠していない窓等が狙われていると言えます。

※ 「施錠開け」は、「施錠開け合い鍵」と「施錠開けその他」の合計を、「無施錠」は「開け放し」「施錠設備なし」「施錠せず」の合計を示します。



○ 被害額

昨年の忍込みの被害総額は約2億1千万円、被害1件当たり約18万円となっています。

区 分	被 害 総 額(千円)		1件当たり 被害額(円)
		うち現金(千円)	
合 計	213,639	113,214	182,910